

ファイル転送のセキュリティ

PPAPは今や見直し対象！

(´Д`)ノ●●デハナイ

👉 2025年5月、金融庁が金融業界に対し

「PPAP（パスワード付きファイルの電子メール添付とパスワードの後送）」はセキュリティ上のリスクであり、使用するべきではない（要約）

との要請をしました。

2020年のデジタル庁によるPPAP廃止宣言以降も、業界内での移行が進まない状況に対するものです。

「PPAP」のリスク

1. 盗聴リスク

添付ファイルとパスワードを同一の通信手段で送付しては盗聴されたときに対策として機能しない。

2. セキュリティチェックのすり抜け

送受信ともメールサーバ等のゲートウェイによるセキュリティスキャンができないため、マルウェアが内包されていても検知できない。

3. パスワード攻撃に弱い

暗号化されたファイルは再試行制限ができないものが多く、パスワードの総当たり攻撃（ブルートフォース攻撃）により解読される可能性がある。

代替手段への移行で脱「PPAP」を！

👉 クラウドストレージ

👉 チャットツールの共有機能

👉 ファイル転送サービス

👉 添付ファイルのダウンロードリンク化

各サービス・ソリューションには特徴があり、それぞれメリット・デメリットが存在します。

取引先の状況も考慮し、自社が移行しやすい手段を選択しましょう。

